

2022年度日本工学院専門学校

音響芸術科

ビジネストレーニング2

対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	内村 佳代子			実務経験	有	職種	ビジネススマー講師				

担当教員紹介

航空会社営業部に8年間勤務後、接遇コンシェルジェとして3年間勤務した実務経験を生かし、社内外の関係者への心遣いの大切さ、コミュニケーション、ビジネスマナーなどを指導している。

授業概要

ビジネスとコミュニケーションの基本、仕事の実践、ビジネスツールについて具体的に学んでいくことで、ビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目指す。コミュニケーションとビジネスマナーの基本を、ロールプレイングやグループワークにより体験的に学ぶことで「わかる」から「できる」、さらには「身につく」レベルに引き上げる。また、仕事への取組み方（ビジネス文書、電話）など実践的な技能も習得する。対面式とオンライン式の反転授業形式にて授業を進める。

到達目標

1. ビジネス能力検定3級合格を目指し、社会人として必要な知識と意識を習得する。
2. 社会で良い人間関係を築くために必要な意識とコミュニケーション力・ビジネスマナーを習得し、就職活動に備える。

授業方法

1. ビジネス能力検定3級の概要・目的・習得内容について具体的に分かりやすく指導します。
2. ビジネスマナーについて理解を深め、ロールプレイングで身につけていきます。
3. ビジネス能力検定3級合格するための要点ポイントの講義、および問題演習・解説などで知識・技能を習得します。
合格を目指して、積極的に取り組んでください。

成績評価方法

試験・課題 50% 定期試験によって評価
成果発表 30% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点 20% 授業態度（取り組み姿勢・挨拶・返事など）によって評価

履修上の注意

授業中の携帯電話の操作、飲食、居眠り、私語は禁止します。
また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができないため注意してください。

教科書教材

ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト。必要に応じて授業時に資料を配布する。

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション：後期ビジネストレーニングで習得する項目を理解する
第2回	検定対策1：統計・データの読み方・まとめ方を理解する
第3回	検定対策2：情報収集とメディアの活用について理解する
第4回	検定対策3：日本経済の基本構造と変化について理解する
第5回	検定対策4：ビジネス用語を復習し、問題演習により出題傾向を把握する

2022年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
ビジネストレーニング 2	
第6回	検定対策 5 : 過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する
第7回	検定対策 6 : 過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する
第8回	検定対策 7 : 過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する
第9回	企業が求める人物像 : 学生と社会人の違いについて考え、就職活動の流れを理解する
第10回	エントリーシート対策 : エントリーシートの書き方を理解し、文章作成に挑戦する
第11回	グループディスカッション : グループディスカッションの進め方とポイントを実践により習得する
第12回	企業訪問時のマナー : 企業訪問時の心構え・立ち居振る舞い・言葉遣いを習得する
第13回	面接におけるビジネスマナー① : 面接時の心構え・立ち居振る舞い・言葉遣いを理解する
第14回	面接におけるビジネスマナー② : 面接の入退室のロールプレイングにより、立ち居振る舞いを習得する
第15回	後期の総復習 : 後期の総復習